

南つ子



令和7年度学校だより7月号
7月16日発行
延岡市立南小学校 No7
文責：校長 甲斐憲一

子どもは親の姿を見て育つ



↑昔からこの言葉をよく耳にします。若い頃はそこまでは気にしなかった言葉ですが、私も教員生活が35年になろうとしており、たくさんの子どもたちや保護者に出会ってきました。学校以外でもスポーツ少年団に長年関わっていますので、何千人もの人々との関わりがあります。そのような経験の中で「子どもは親の姿を見て育つ」という言葉は、本当にそうだなと感じます。心理学者アルバート・バンデューラが提唱した「モデリング(観察学習)」の理論では、「ボボ人形実験」という有名な実験を行いました。大人が空気で膨らませた人形(ボボ人形)を叩いたり蹴ったりする攻撃的な姿を見せられた子どもたちは、そうでない子どもたちに比べて、驚くほど高い確率で、人形に対して同じような暴力を振るうようになったそうです。この実験が示唆するのは、子どもは親の行動を驚くほど忠実に、そして無意識にコピーすることです。つまり、子どもは、親の行動、態度、価値観、そして「あり方」そのものを、スポンジのように吸収して成長していくということです。完璧な「背中」を見せるすることはできませんが、あいさつなどの礼儀をしっかりする、社会のルールを守るなど、子どもたちが将来、当たり前のことを当たり前にできるようになるように、親が意識して行動していくことは子育てする上で大変重要なことだと思います。学校におきましても、サポートしながら、子どもたちの健全育成に努めていきたいと思いますので、子どもの気になることなどありましたら、お気軽に担任へご相談ください。

様々な団体からの協力！



【ものづくり体験教室：5年】



【非行防止教室：1年】



【環境教室：4年】

様々な団体の協力により、普段とは違った授業が行われています。【社会に開かれた教育課程】～学校の教育課程を通じて、子どもたちが社会や世界とつながり、よりよい社会と幸福な人生を自ら創り出していける力を育もうとする考え方～がありますが、これから時代を生き抜く子どもたちにとって、地域のことをはじめ、世界的な視野をもち、自ら主体的に学習し、行動できる力を身に付ける上で、様々な地域の人材を活用した授業は、とても重要です。これからも学校では学べない様々な授業を積極的に取り入れていきたいと思います。

マナーを守ってください！

先日放課後、近くのコンビニの駐車場のことで一般の方から学校へ苦情・心配の連絡がありました。駆けつけてみると駐車場は児童の帰りを待つ車が満車状態で、一般の方が買い物ができないという状況でした。何度もお願ひしていますが、送迎にはコンビニの駐車場を利用しないようお願ひします。様々な人が困っています。原則徒歩通学です。マナーはしっかりと守っていただきますようお願ひいたします。